

学籍番号	氏名	卒研指導教員	タイトル
200810561	秋澤 文香	設楽宗孝	サル背側縫線核におけるマイクロダイアリシス法を用いたセロトニンの定量
200810562	秋山 茉莉花	石田健一郎	クロララクニオン藻 <i>Bigelowiella natans</i> の細胞分裂に関する微細構造観察
200810563	朝倉 明果	有波忠雄	統合失調症のエクソーム解析
200810564	浅部 幸紹	千葉滋	メチル化シトシン酸化酵素TET2に結合する蛋白の同定と解析
200810565	阿部 貴晃	和田洋	哺乳類の空中進化を可能にした複合適応形態の進化 コウモリの翼形成に迫る
200810566	天野 晴康	古久保-徳永克男	線虫 <i>C. elegans</i> の <i>let-7</i> マイクロRNA経路に関与するクロマチン構造制御因子の機能解析
200810567	雨宮 萌恵	林純一	ミトコンドリアDNA突然変異による呼吸欠損が腫瘍の表現型に与える影響
200810569	伊藤 史紘	鈴木石根	光合成生物に共通の機能未知タンパク質SII1252はラン藻の光合成電子伝達系を制御する
200810570	犬塚 聡	古川純	イネ葉身におけるマンガン過剰が誘導するPAL活性の解析
200810571	井上 幸樹	濱健夫	海洋酸性化が植物プランクトン群集組成及びハプト藻 <i>Chrysochromulina</i> sp. に与える影響
200810572	岩崎 弘樹	臼井健郎	Liposomeの物性に及ぼす液胞化誘導剤の影響
200810573	岩島 日向子	渡邊信	<i>Aurantiochytrium</i> sp. 18W-13aと4W-1b株の培養における炭素源の検討
200810574	牛木 亜季	谷本啓司	受精後刷り込みメチル化に関わる DNA メチル化酵素の探索
200810575	梅澤 歩	宮村新一	緑藻 <i>Gonium pectorale</i> と <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> の配偶子における細胞融合部位と交配型の関係についての研究
200810576	遠藤 垂穂	千葉智樹	パーキンソン病原因遺伝子産物Parkinの解析 ～生存シグナルの制御～
200810577	大方 知	橋本義輝	核酸修飾酵素に関する研究
200810578	大島 翔平	小野道之	葉緑体形質転換を用いた経口ワクチンの生産に関する研究
200810579	大西 彩紀子	林純一	老化したヒト繊維細胞の呼吸活性低下の原因となる核遺伝子の解明
200810580	大場 ゆい	菊池彰	多品種に応用可能なサツマイモ形質転換系の開発と塩耐性サツマイモの作出
200810582	小原 崇司	古川純	イネのいもち病抵抗性反応における細胞壁機能の解明
200810583	加藤 一輝	渡邊信	<i>Aurantiochytrium</i> sp. 18W-13aにおけるアミノ酸要求性について
200810584	川口 明音	中山剛	海産ユーグレナ藻ユートレプシア目の分類学的研究
200810585	川又 理沙	戒能洋一	ハマキコウラコマユバチの寄主発見における色学習
200810586	喜古 涼太	戒能洋一	ハマキコウラコマユバチのエサに対する学習効果の雌雄差
200810587	北林 佳奈	森川一也	<i>Staphylococcus aureus</i> のストレス応答性カルジオリピン動態のメカニズム
200810588	北村 英理	白岩善博	円石藻 <i>Emiliania huxleyi</i> におけるK37:3合成経路に関する研究
200810589	清田 侑	漆原秀子	細胞性粘菌における細胞分化過程の種間比較による解析
200810590	梶瀬 佑果	西丸広史	発達期における興奮性ニューロンの軸索誤投射がマウス脊髄の歩行中枢出力に及ぼす影響
200810591	倉持 優希	濱健夫	東シナ海の流れ藻から得られたナガレモヘラムシの個体群構造
200810592	栗山 友理子	有波忠雄	統合失調症に対するクロモグラニン遺伝子変異の影響
200810593	小林 幸嗣	小林達彦	パセリの微生物分布に関する研究
200810594	駒田 亜弥	渡邊和男	塩害地で生育可能な遺伝子組換えユーカリの選抜及び環境リスク評価
200810595	近藤 卓也	菊池彰	ニンジンストレス不定胚誘導系における胚性遺伝子 <i>LEC1</i> の発現とDNAメチル化に関する研究
200810596	後藤 明日香	稲葉一男	ウニ初期胚における動物極特異的遺伝子の発現解析

200810597	五味 峻史	沼田治	<i>Tetrahymena thermophila</i> の持つ2つの低分子量Gタンパク TtRacの機能解析
200810598	櫻井 晴佳	稲葉一男	ホヤ精子形成過程の形態的・機能的解析
200810599	佐々木 陽香	笹倉靖徳	ホヤの変態における神経分化メカニズムの解析
200810600	白田 美香	澤村京一	ショウジョウバエ雑種致死救済効果を抑制する遺伝子の発見と解析
200810602	須黒 達巳	八畑謙介	南日本における <i>Evarcha</i> 属ハエトリグモの分類学的研究
200810603	鈴木 美慧	古久保・徳永克男	ショウジョウバエを使用した統合失調症リスク因子の遺伝学的解析
200810604	瀬戸 健介	出川洋介	菅平高原から分離された <i>Chytridiomyces</i> 属(ツボカビ目)の分類学的研究
200810605	仙波 由行	臼井健郎	変異アクチン発現多剤超感受性酵母に対するアクチン阻害剤の作用
200810606	瀧沢 彩水	岩井宏暁	トマト果実成熟過程における組織別の細胞壁マトリックス多糖類の変化
200810607	瀧渕 岳	林純一	マウスのミトコンドリアDNA多型が造腫瘍性に与える影響
200810608	田中 響	千葉親文	トランスジェネシスと個体間組織移植を組み合わせたイモリ再生芽細胞のLineage Tracing技術の開発
200810609	寺本 卓央	廣田充	農耕地土壌から発生する温室効果ガスに関する研究
200810610	土井口 誠	和田洋	軟体動物門二枚貝綱における閉殻筋形成メカニズムの解明
200810611	中村 慎吾	千葉智樹	炎症応答経路に関わる新奇ユビキチン関連タンパク質の機能解析
200810614	長崎 はるか	高橋智	マウス生体内における肝細胞由来インスリン産生細胞の誘導と機能解析
200810615	長友 亘	久野節二	外気温と異なる温度刺激が心理的ストレス応答に与える効果
200810618	沼尻 侑子	徳永幸彦	Variation of Cytoplasmic Incompatibility in <i>Wolbachia</i> -infected systems
200810619	長谷川 和也	岩井宏暁	単子葉植物イネにおけるペクチンのメチル化度調節関連遺伝子の解析
200810620	林 康平	臼井健郎	多剤超感受性酵母を用いたミトコンドリア分裂阻害剤探索系の構築
200810621	廣瀬 明香	廣田充	高山植物は環境変化にどう応答するか～チベット高原における低標高への移植実験～
200810622	福島 悠介	松本宏	ミモシンのアレロケミカルとしての作用への活性酸素の関与
200810623	堀 博	中村幸治	枯草菌ストレスシグマ因子SigB制御下にある低分子RNAの同定と機能解析
200810624	本多 健太郎	柳沢正史	視床網様核神経活動の光学計測
200810625	牧田 貴史	小林達彦	植物由来生理活性物質の微生物による代謝
200810626	増田 恵	渡邊和男	国際条約に対応した生物遺伝資源の材料譲渡契約の提案
200810627	松井 秋倫	戒能洋一	カイコNO合成酵素遺伝子(<i>BmNOS1</i>)の発現解析
200810628	松原 陽佑	松本宏	薬用植物数種における植物生育抑制活性を有する揮発性物質の同定
200810630	三ツ間 俊人	沼田治	除神経時のmTOR活性化が除神経依存性筋萎縮に与える影響
200810632	宮下 彩	岩井宏暁	単子葉植物イネにおけるプロリンリッチタンパク質変異体の表現型解析
200810633	宮田 将史	渡邊 和男	ミシマサイコ <i>Bupleurum falcatum</i> SSRマーカーの開発と多様性評価
200810634	三輪 恭子	松本宏	除草剤キンクロラックと合成オーキシシン剤との作用性比較
200810635	村岡 祐輔	濱健夫	下田市大浦湾におけるヒジキ穿孔性動物群集の生活型と空間分布パターン
200810636	村上 佳隆	橋本哲男	<i>Entamoeba histolytica</i> が有するオルガネラ、マイトソームに局在するタンパク質の局在メカニズムの解明
200810637	望月 嗣文	小野道之	アサガオ「品種ムラサキ」のone-shot terminal floweringの原因遺伝子の探索
200810639	山崎 将俊	白岩善博	ハプト藻 <i>Emiliania huxleyi</i> のアルケノンおよび貯蔵多糖合成に関わる光合成炭素フラックスの解析

200810640	山梨 晴香	中田和人	高転移性を誘発する突然変異型ミトコンドリアDNA導入マウスの病態解析
200810642	米原 善成	八畑謙介	アカトンボ類における翅形態の比較研究
200810643	渡邊 希香	廣田充	異なる遷移段階における林床植生と光環境の比較
200813008	吉永 和真	白岩善博	<i>Botryococcus braunii</i> コロニーから単細胞を分離する方法の確立と生理活性の維持
200813009	金 材炫	千葉智樹	脱ユビキチン化酵素USP15による神経の局所翻訳制御
200819013	荘 葉	小林達彦	枯草菌由来 NRPS の機能解析に関する研究
201013044	名嘉 夏織	沼田治	機能性ポリフェノール・カルダモニンが運動を負荷した骨格筋の炎症に及ぼす影響
201013046	吉村 美穂	和田洋	ヤツメウナギにおける口部発生の解析と顎進化の手がかり
200610777	竹下 真以加	大網 一則	障害物を事前に察知するゾウリムシ
200710560	新井 健	濱健夫	淡水域バクテリアによる蛍光性溶存態有機物の生成
200719016	幣原 奈央子	濱健夫	西部北太平洋域における蛍光性溶存態有機物の分布と動態